

令和元年近畿大学土木会役員会 議事録

日 時 : 令和元年10月5日(土) 15時から15時半

場 所 : 近畿大学BLOSSOM C a F E (ブロッサム カフェ) 3階ルームB

野田土木会会長より、ご挨拶後議案審議に入る。

1. 活動報告(平成30年10月~令和元年9月)を野田土木会会長より報告

- ・平成30年10月 6日 役員会・キャリア支援講演・交流会開催
(交流会出席者:会員70名 先生7+退任された先生4名
学生22名)
- ・平成31年 1月 4年生への土木会入会案内
(卒業予定者83名に対し入会71名、院卒者2名は平成
29年に入会済)

現4年生ですが、3年生時に土木会入会案内
(対象者76名に対し入会45名が入会、残りの生徒につい
ては順次入会していただくようお願いをする。)

- ・平成31年 3月 平成30年度の名簿を発行(送付)
- ・平成31年 3月23日 卒業式にて卒業生への祝辞(野田土木会会長)
- ・令和元年 5月18日 三役会開催(内容についてはホームページに掲載してありま
す。)

2. 会計報告を柳原准教授(会計)より報告

平成30年4月1日~平成31年3月31日における会計報告

- ・土木会積立金 定額貯金 2,800,000円

・収入の部

入会金	231,000円
交流会会費	391,000円
寄付金	703,000円
名簿販売	531,000円
利息	96,675円
小計	1,952,675円

前年度繰越金	996,646円
合計	<u>2,949,321円</u>

・支出の部

交流会費	270,000円
会議費	2,280円
アルバイト代	97,850円
郵送費	392,233円
合計	<u>762,363円</u>

次年度繰越金 2,186,958円

令和元年6月18日三役会にて、平成30年度会計の報告を行い承認された旨の報告がなされた。

補足説明で野田会長より、アルバイト代は学生に名簿発送等の作業をやっていただいたアルバイト代であり、寄付金が多かったことで会計も助かったものである。

会計報告についての質疑では、入会金の内訳についてご質問があり、柳原准教授より一人3,000円×77人分である旨の説明がなされる。

野田会長より、入会金が3,000円の是非はあるが、学生さんのこともあり据え置いている。土木会の収入も入会金×100人前後と云うことで、年間30万円程の収入で大変厳しい現状である旨の報告がなされる。

ここで、1号及び2号議案について役員会の決をとり、承認をいただく。

本日役員会は90名に対して、出席者数19名、委任状40名の59名で過半数であることから成立する旨の報告がなされる。

3. 今後の土木会の活動について、野田会長より報告

1) 学生を対象とした見学会を開催。

12月7日 京都府城陽市の新名神高速道路の橋梁下部工工事（奥村組土木工業㈱）

2) 名簿の活用。

土木会の名簿に関しては、ゼミの同窓会等のために名簿が必要な場合、土木会に、用目的および責任者名等を明記の上、申請していただければ、必要な事項を配布いたします。

(例：現在、中野会において久武先生のゼミと共同で同窓会を計画中、また、谷平先生のゼミにおいても同窓会を計画中でその案内送付の連絡先に土木会名簿を使用。)

なお、その際、連絡先の更新があった会員が判明した場合には、土木会に連絡をもらうことにより、名簿の信頼性を高めていきたいと考えている。

また、名簿の外部への委託（理工学部会では既に行われている）についても、調査を行っていききたいと考えている。

4. 役員改選、野田会長より報告

土木会規約では役員の任期は2年となっているため、本年が役員改選の年となるため、役員改選の手続きを行います。

顧問の森脇氏（S43卒）、役員の松下氏（S32卒）は今回の改正で退任される意向でお聞きしており、役員88名でこれからの役員についてご審議をお願いします。

また、役員が平成25年卒までしか選任されていませんので、それ以降の卒業生からも役員を選出していただけるよう役員会に提案する。

この件について、役員会の決をとり、承認をいただく。

5. その他について、東山教授（副会長）より報告

1) 土木会通信について

7月末に土木会のホームページにアップしておりますので、ご覧下さい。

今回は卒業生の2名の近況報告と、この4月より着任された中島助教の記事を掲載しています。

今後も卒業生2名程の近況報告をいただきたいなと思っております。

2) 土木会規約の内容の検討について（野田会長より）

私が土木会会長になった経過は、当時の会長・副会長が突然辞めると言うことになり

書記をしておった私が会長となったが、今後土木会を続けていくにあたり、若い方に今の三役会以外にも入ってもらい、引き継ぎながら土木会の活動を継続したいと考えている。

今の規約では会長・副会長・書記・会計で三役会を7名で構成しており、顧問が2名でしたが、若い方が構成員になれるよう三役会の中身を変えていきたいと考えている。

そのためには規約の改正が必要となるので、三役会にて規約の内容の検討を行い、次回の役員会に土木会規約の改正案を提出したい。

若い方の意見も取り入れたいし、名簿発行のあり方も検討したいと云う思いがある。

ここまで件について、役員会の決をとり、承認をいただく。

以上